

令和8年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演）
出演希望調書 No.1（共通）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	株式会社アーティフィニティ
公演団体名	アンサンブル・アーティフィニティ

分野・種目
※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。
分野・種目については、募集要領4ページを御参照ください。

分野	種目
音楽	合唱・オーケストラ等・音楽劇

取り組み（②に該当する場合は○を付してください。）

該当	取り組み
<input type="radio"/>	①字幕や音声ガイダンス等を設置するだけでなく、障害のある子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み
	②障害のある芸術家が活躍する取り組み

②に該当する場合、芸術家が抱える障害の種類

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分

該当	区分
	≪Pタイプ≫ 公演を中心とする企画
<input type="radio"/>	≪Wタイプ≫ ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間 ※原則として令和8年6月1日（月）～令和9年1月29日（金）まで

実施 可能 期間	<input type="radio"/>	全期間：令和8年6月1日 ～ 令和9年1月29日 ※夏休み、年末年始を除く	
		～	～
		～	～
		～	～
連日公演の可否		可	←選択してください。

実施可能地域 ※実施可能な地域名の前に○を付してください。（複数選択可）

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はこちらに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな	かぶしきがいしゃあーていふいにてい		
制作団体名	株式会社アーティフィニティ		
代表者職／氏名	代表取締役／北山絵美		
制作団体所在地	〒 171-0032		
	東京都豊島区雑司が谷 1-29-13		
制作団体代表電話番号	03-6780-2299		
制作団体設立年月	2021	年	7 月
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役社長 北山絵美	所属アーティスト：2名 協力アーティスト：1名 関連アーティスト：複数名	
事務体制：事務（制作専任担当の有無）		専任	
Webサイト等URL	https://artiffinity.com/		
本事業担当者名	鈴木智之	本件連絡先：電話番号	03-6780-2299
メールアドレス	info@artiffinity.com		
経理処理等の監査担当の有無		有	
経理責任者名	北山絵美		

【公演団体について】

ふりがな	あんさんぶる・あーていふいにてい
公演団体名	アンサンブル・アーティフィニティ
代表者職／氏名	代表／中川賢一
Webサイト等URL	https://artiffinity.com/ensemble/

特別支援学校等における活動実績や障害を持った芸術家の活動を拡げる公演等の活動実績

【特別支援学校等による活動実績】

2020年～2022年

・北九州市内特別支援学校アウトリーチ」福岡県北九州市

2023年

・調布市内特別支援学校コンサート」東京都調布市2024年

・調布市内特別支援学校コンサート 東京都調布市

・埼玉県和光市立新倉小学校特別支援学級アウトリーチ

2025年

・埼玉県和光市立下新倉小学校特別支援学級アウトリーチ

・埼玉県和光市立新倉小学校特別支援学級アウトリーチ

【公演活動実績】

2020年

・「誰でもコンサート」埼玉県和光市

2022年

・「バリアフリーコンサート」神奈川県大和市

2023年

・「バリアフリーアウトリーチ」宮城県蔵王町、神奈川県大和市、大阪府枚方市

2024年

・「バリアフリーコンサート」宮城県蔵王町、神奈川県大和市

・文化庁ユニバーサル公演 アーティストマネジメント・舞台スタッフ協力（ハッチポッチクインテット）

2025年

・「リラックスクラシック」東京都多摩市

<https://www.parthenon.or.jp/event/shohall202503052>

令和8年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演）

出演希望調書 No.2（Wタイプ）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	株式会社アーティフィニティ		
企画名	中川賢一と田畑真希の「音とリズムであそぼう！」		
企画の動画等の資料		PW	
URL			

ワークショップ全体

構成	ピアニスト中川賢一とダンサー田畑真希による【①ピアノのひみつ】と【②からだのひみつ】参加する生徒・児童の障がいなどの特性に合わせて、学校と相談の上、内容を相談します。 【ピアノのひみつ】【からだのひみつ】のふたつを実施後、【③メインWS】で創作したダンスを披露します。
補足事項	①②ともに子どもたちの障がいに合わせた形で無理なく実施いたします

各回ごとの詳細

1 回目						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
		中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部		特別支援：中学部		特別支援：高等部
受け入れ可能人数	30 人			実施時間	45 分	
実施内容	ピアノがどのように演奏されているかを実際に見て・聴いて・触れて学びます。ピアノの中身をのぞいたり、アクションモデルを活用して構造をしったり、即興音楽などを鑑賞することで、音楽への興味や創造力を育みます。					
目標とする効果	音の出る身近な楽器であるピアノを活用し、音がでる仕組みを知ります。また、次のWSに繋がれるように、音楽を通して、様々な"感情"を感じてもらいます。					
概要 指導者との編成役割	【ピアノのひみつ】 ピアニストのもと進行。補助者はアクションモデルの使用時や、ピアノを潜る体験等の補助を適宜行います。					

2回目						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input checked="" type="checkbox"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
受け入れ可能人数	30 人			実施時間	45 分	
実施内容	無理のない範囲で日々の生活に必要なストレッチや軽い筋トレを取り入れながら楽しい音楽で踊ります。ゲーム感覚で身体を使って遊びながら他者とのコミュニケーションをはかります。発想を豊かにし自分達だけのダンスを創ります。					
目標とする効果	身体を使って音楽に合わせた自己表現を行います。ただ、創作するだけではなく、音楽にあわせた表現をすることで、より"感情"を乗せた表現を考えます。					
概要 指導者との編成役割	【からだのひみつ】 舞踊家のもと進行。ピアニストの生演奏に合わせてながら実施。 創作活動は補助指導者とともに実施。					

3 回目						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input checked="" type="checkbox"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
受け入れ可能人数	30 人			実施時間	45 分	
実施内容	【メインWS】演奏にあわせて、発表を行う。					
目標とする効果	1回目と2回目で体験し、創作した表現をもとに、ピアノ生演奏のもとで、披露します。 音楽家と舞踊家とともに、自己表現をし、発表する場をつくることで、協働による達成感や自己肯定感を高めることを目指します。					
概要 指導者との編成役割	ピアニスト、舞踊家のもとで進行					

4 回目						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。		小学校：低学年		小学校：中学年		小学校：高学年
		中学校・中等教育学校（前期課程）				
		特別支援：小学部		特別支援：中学部		特別支援：高等部
受け入れ可能人数			実施時間			
実施内容						
目標とする効果						
概要 指導者との編成役割						

5 回目						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。		小学校：低学年		小学校：中学年		小学校：高学年
		中学校・中等教育学校（前期課程）				
		特別支援：小学部		特別支援：中学部		特別支援：高等部
受け入れ可能人数			実施時間			
実施内容						
目標とする効果						
概要 指導者との編成役割						

企画全体について

当ユニバーサル公演を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。

企画のねらい	
子どもたちは、芸術に触れる機会が限られており、特に障がいを持つ子どもたちは、音楽や舞台芸術を「自ら体験する」機会が極めて少ない状況です。本企画では、ピアニストの中川賢一と舞踊家の田畑真希を講師に迎え、音楽と身体表現を組み合わせた参加型のワークショップを実施することで、子どもたちが自由に表現する楽しさを体感できる場を提供します。	
障害のある子供たちに鑑賞・体験してもらうために取り組む工夫	
<input type="radio"/>	視覚障害
音やリズムの振動、鍵盤の触感、身体の動きなど、「耳と身体で感じる」内容を重視。ピアノ内部の音の仕組みも音で丁寧に紹介します。	
<input type="radio"/>	聴覚障害
ピアノのワークショップでは、より視覚や振動で音の出る仕組みを伝えます。また、身体を使ったワークショップでは視覚的な動き（ステップ・手拍子）を軸に楽しめる構成にし、参加できるようにします。	
<input type="radio"/>	肢体不自由
椅子に座ったまま参加できる動きや、指先・表情などを使った「からだのひみつ」の表現方法を工夫。ピアノ体験もスタッフがサポートします。	
<input type="radio"/>	病弱
体力に応じた参加スタイルを尊重します。ピアノの音や他者の動きを「見る・聴く」だけでも楽しめるよう配慮し、個人にあわせた"できる"スタイルを考えます。	
<input type="radio"/>	知的障害
「ピアノをさわる」「動きをまねる」など1ステップずつ体験できるように進行を工夫しています。	
<input type="radio"/>	その他
音や動きに敏感な子には音量・テンポを調整。不安を軽減するため、事前に活動内容の動画・写真を見せるなど個別対応も可能にしています。	
協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等□	
特にありません。学校の先生がと協働できる形での事業実施を目指します。	

【令和8年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業－ユニバーサル公演－実施条件等確認書（No.1）】

ID *	UNI8_02	企画名	中川賢一と田畑真希の「音とリズムであそぼう！」		
制作団体名	株式会社アーティフィニティ			公演団体名	アンサンブル・アーティフィニティ

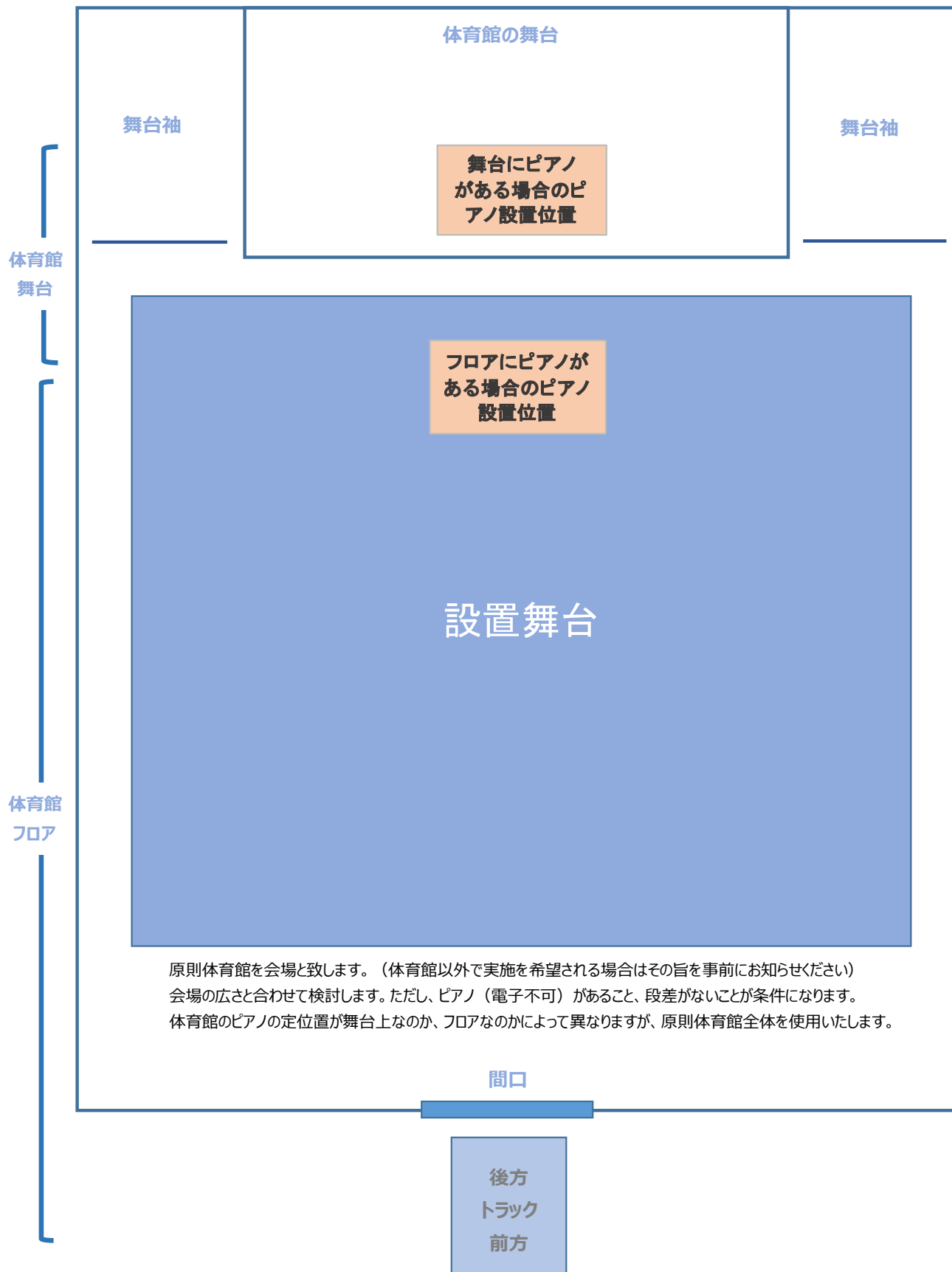
① 会場条件等についての確認

項目		必要条件等						応相談
控室について	必要数 *	2室	条件		ダンサーウォームアップ用にできれば空き教室を使わせてもらえると有り難いです			可
前日仕込みについて *		あり	補足		前日30分から1時間程度準備ができるとより良い (できない場合は当日の開始時間を相談)			可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			乗用車	1台			
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細							
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ							
	搬入車両の横づけの要否 *			不要				—
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				—
	搬入経路の最低条件							
	理由							
	設置階の制限 *			問わない				—
	搬入間口について 単位：メートル	幅			高さ			
会場設営について	舞台設置場所 *		ステージ上・フロアの両方					可
	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅		奥行		高さ		
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		不要			—	
		舞台袖スペースの条件 *		使用なし				
		緞帳 *	不要	バトン *	不要	—		
	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	あまりに眩しいは閉める可能性があります			可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			不可
		ピアノの事前調律 *		要			可	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			可	
	公演に必要な電源容量			※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項							応相談
	ピアノの指定位置は舞台上とフロアでは異なります。フロアのピアノを舞台に上げる、その逆のような移動はありません。							可
	近い日程で調律を行って頂くことが望ましいですが、ご予算上難しい場合はなしでも実施可能です。不可能な場合は直近の調律日をお知らせください。							可
	舞台はフロア全面を使用します							可

②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅		高さ	
搬入車両の横づけの要否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



原則体育館を会場と致します。（体育館以外で実施を希望される場合はその旨を事前にお知らせください）
会場の広さと合わせて検討します。ただし、ピアノ（電子不可）があること、段差がないことが条件になります。
体育館のピアノの定位置が舞台上なのか、フロアなのかによって異なりますが、原則体育館全体を使用いたします。